

2012年1月健康教室

プラセンタ治療について



池上内科循環器クリニック

池上晴彦

本日の話の流れ

- 1 プラセンタとは
- 2 プラセンタの作用
- 3 プラセンタの効果
- 4 プラセンタの安全性

プラセンタとは

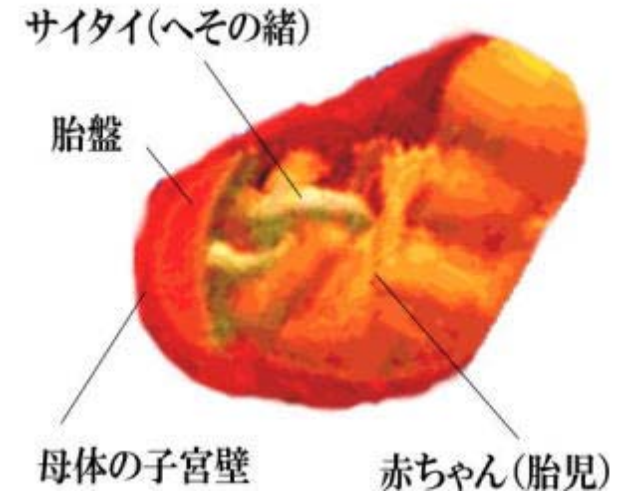
受精卵

- ・赤ちゃん本体
- ・胎盤

その役割

- 1 母体から栄養を取り入れる
- 2 赤ちゃんの成長・細胞分裂に必要な「成長因子」を作る

それを抽出したものは **プラセンタ抽出液**



プラセンタとは

製品名 ラエンネック

一般名 胎盤加水分解物注射液

種類: アミノ酸製剤

適応疾患: 慢性肝疾患に対する肝機能改善

メーカー: 日本生物製剤

プラセンタの作用

成長因子

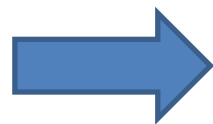
- CSF(コロニー形成刺激因子)
- EGF(上皮細胞増殖因子)
- FGF(繊維芽細胞増殖因子)
- HGF(肝細胞増殖因子)
- IGF(インシュリン様成長因子)
- NGF(神経細胞増殖因子)
- TGF(形質転換増殖因子)
- インターロイキン1、2、3、4

赤ちゃんを
おなかの中で成長させる作用

人の**体と心**にさまざまな
好ましい影響を与える

プラセンタ内の成長因子その1 FGF(繊維芽細胞増殖因子)

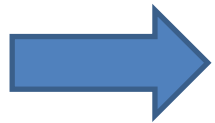
- ・真皮の充実
- ・ニキビ跡の修復
- ・皮膚のハリ、ツヤ、シワ、透明感の回復
- ・コラーゲン、ヒアルロン酸、エラスチン増殖



主として皮膚・美容面での効果

プラセンタ内の成長因子その2 NGF(神経細胞増殖因子)

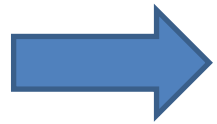
- ・自律神経のバランスをとる
- ・神経細胞(知覚・交感神経)の増殖



更年期障害
うつ
物忘れ
老化
不整脈

プラセンタ内の成長因子その3 EGF(上皮細胞増殖因子)

- ・表皮の充実
- ・キメを整える
- ・新陳代謝促進(皮膚、肺、角膜、気管支・膣)



皮膚のみならず

風邪・気道感染の予防

肺疾患(気管支炎、喘息)

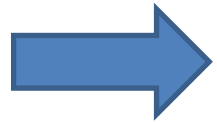
角膜疾患

萎縮性膣炎・性交痛

にも効果期待

プラセンタ内の成長因子その5
HGF(肝細胞増殖因子)

- ・肝臓を作っている細胞を増殖させる



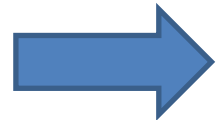
- ・肝炎(ウイルス性、アルコール性)の改善
- ・肝硬変
- ・慢性膵炎

プラセンタ内の成長因子その4

IGF(インシュリン様成長因子)

- ・関節痛の軽減
- ・リウマチ等軟骨細胞増殖
- ・平滑筋に対する作用⇒**動脈硬化改善**
- ・除体重脂肪増加(脂肪減らし、骨・筋肉を増やす)
- ・糖尿病の改善

抗老化ホルモン



リウマチ・関節炎

肥満

骨粗鬆症

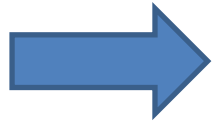
老化

動脈硬化・糖尿病

他、肝臓・腎臓・神経・皮膚疾患の予防



プラセンタの 女性ホルモン(エストロゲン)分泌促進作用



- ・更年期障害改善
- ・子宮体癌、乳癌の予防
- ・骨粗鬆症の予防・改善
- ・男性の脱毛予防

プラセンタの病気の予防効果1

1 動脈硬化：心筋梗塞・脳梗塞・閉塞性動脈硬化症

2 癌の予防：子宮体がん 乳がん

3 骨粗鬆症

4 糖尿病予防 **糖尿病**改善、

5 脂肪分解促進⇒**メタボリック症候群**改善

6 筋委縮予防⇒歩行能力関節痛改善、転倒予防

7 美容：皮膚の潤い、透明感、キメ、シワ、シミ改善

8 関節機能改善：コラーゲン、ヒアルロン酸増殖

9 肝臓：ウイルス性・アルコール性肝障害、二日酔い

10 血圧：**高血圧**



プラセンタの病気の予防効果2

- 11 神経系：認知症予防、・脳梗塞、パーキンソン、うつ、物忘れ、不眠
- 12 情緒不安定、意欲改善、ストレス対策
- 13 免疫；風邪予防 長期化予防
- 14 アレルギー：アトピー、アレルギー性鼻炎、喘息
- 15 肩こり、 冷え症、
- 16 疲れ目、目のかすみ
- 17 食欲不振
- 18 消化器系；便秘・下痢、胃・十二指腸潰瘍、慢性膵炎改善、肝硬変
- 19 呼吸器；肺線維症、肺炎予防

プラセンタ治療の実際

初回のとときに同意書をお書きいただきます。

初回: 1アンプル(=2cc)を肩に筋肉注射

以後1週間に1~2アンプル

1アンプルを2回/週

ないし

2アンプルを1回/週

が標準とされています。

効果に応じて増減します。



プラセンタの安全性

基本的には副作用がほとんどない薬

1アレルギー反応(蕁麻疹、発熱、発赤、リンパ節の腫れなど)

2接種部位の局所反応(腫れ、疼痛、硬結、かゆみ)

3血圧低下、めまい

 アレルギーを
起こしやすい人は注意

4女性化乳房

5感染(プリオン)の問題;理論上は0%ではないが、
50年近くの歴史で1例もない

プラセンタ

安全に

科学的根拠に基づき

健康で

元気に

美しく

若々しく

楽しく

生きる！

